

東日本大震災 名古屋市・区社協 支援活動報告ページ

名古屋市社会福祉協議会、各区社会福祉協議会による支援活動について報告します。



vol4. 被災地支援ボランティアバスを運行し、現地にボランティアを派遣しました！（第1・2陣）

被災地で家屋内外の片付けや清掃、家屋に残る泥の撤去作業などを行うボランティア隊、「なごや Oh! つち隊」を募集・結成し、岩手県大槌町へのボランティアバスを運行しました。

<行程>

- 1日目：昼名古屋出発
- 2日目：朝到着し、終日活動
- 3日目：終日活動 15時出発
- 4日目：朝名古屋到着

ご参加いただいたみなさん、ボラバス運行にご協力くださいました方々本当にありがとうございました。

★「なごやOh! つち隊」第1陣（4/25～28）

災害発生後、多くの方から「現地に行ってボランティア活動をしたい」との問い合わせが本会にありました。しかししながら、現地の被害は想像以上に大きく、個人でのボランティアを安易に勧められる状況ではありませんでした。

本会では、派遣している職員と情報交換をしながら、現地での受け入れ状況を整え、ボランティアバスを運行することになりました。

専用電話で受付をしましたが、募集開始と同時に電話が鳴り響き、あっという間に40名の定員が一杯なりました。学生さんや60歳以上の方など幅広い年齢の方が応募されました。ほとんどの方が「災害支援ボラは初めて」という方でした。みなさん新聞やテレビなどの情報を通じて、被害の深刻さを実感し、「少しでも被災地の力になりたい」という気持ちでやる気に満ちていました。普段ボランティアセンターを運営し、ボランティア活動を推進している本会としては、多くの方が希望される現状が嬉しくも、すべての方の思いを受け止めきれない現状にもどかしさを感じました。

参加者は36名で同行職員は2名での計38名で、いざ大槌町へ出発です。



4/25の出発式のようす。オレンジジャンバーが目印です。



なごやOh!つち隊を乗せて出発しました。

片道15時間の車中泊という体力的に厳しい状況の中、グループに分かれ家屋内の泥のかき出しや、子どもたちに配布する文房具の搬入と仕分け作業などを行いました。泥は水を含んだ状態で、作業にとても時間と労力を要しました。テレビ局の同行取材を受け、夕方のニュースの特集で放映されました。



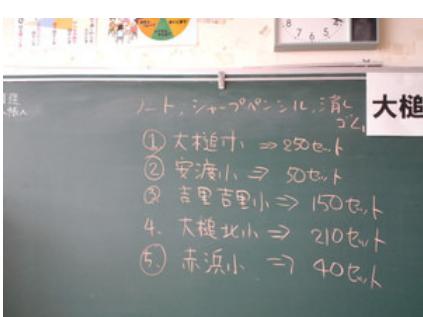
床下の泥だし。木枠の間からスコップを入れての作業は難しいです。



庭のヘドロだし。



文房具の仕分けをします。



- | | |
|---------|----------|
| ① 大木造寸 | ⇒ 250セット |
| ② 安彦小 | ⇒ 50セット |
| ③ 吉里吉里小 | ⇒ 150セット |
| ④ 大棟北小 | ⇒ 210セット |
| ⑤ 赤浜小 | ⇒ 40セット |

子どもたちのことを思い…

2日間の活動を終え帰路につくころには、最初は互いに顔も分からなく緊張気味だった参加者同士も、次第に打ち解けてなごやかな雰囲気になりました。同行した職員も慣れない添乗業務に不安がありました。が、参加者がとても協力的に行動してくださったおかげで、全員が無事帰着することができ感謝しています。

帰着後にお願いしたアンケートからは、「少しでも役に立て良かった」という感想が多いとともに、「長期的な支援の必要性を強く感じた」と、現地に行き実際に被災地の支援を経験して、ボランティアの必要性をさらに感じたという方が多くいらっしゃいました。

また、活動時間をもっと増やしてほしい等今後への意見もいただきました。活動の期間は短くとも、参加されたみなさんの熱意は現地の方に伝わったと思います。まだまだ長い支援になりそうです。参加の方から頂いた意見を今後の活動に活かしたいと思います。

★「なごやOh！つち隊」第2陣（5/10～13）

多くの方の要望を受け、ボラバス第2陣が決まりました。受付を、前回は10時から開始しましたが、働いていらっしゃる方や学生さんも応募ができるようにと12時15分のお昼時間からの開始にしました。第1陣同様にあつという間に定員は一杯になりました。まだまだ、活動したい方が多くみえます。

今回の活動は、被災したお寺のガレキ撤去活動を中心に行いました。お寺さんにとって大切な過去帳も流されてしまい、みつけたら大切に扱ってほしいとのご依頼もありました。オレンジ色のジャンパーが目立ち、途中マスコミの取材を受けることがありました。みなさんもくもくと作業をすすめ、地元の人も驚くほど活動ぶりに、喜んでいただくことができました。



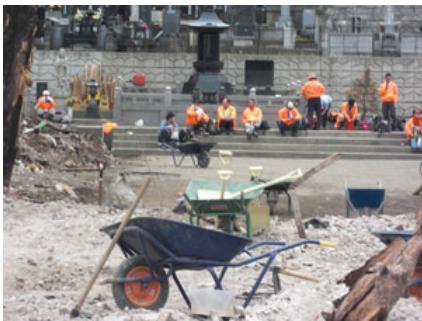
無事到着。現地で活動について説明を受けます



ガレキの撤去作業中



女性陣もがんばります



ほっと一息休憩中 飲み物や食事は各自で持参します



少しづつきれいになりました



無事名古屋に到着。お疲れさまでした！

Tweet 0

いいね！ 1

記事一覧

- [vol10.平成24年度「東日本大震災被災者支援街頭募金3. 10」を実施しました！](#)
- [vol11.大槌町社協 小規模多機能型居宅介護施設「ほっと おおつち」落成式に参加しました！](#)
- [vol1. 岩手県大槌町へ職員を派遣しています！](#)
- [vol2. 市民、企業等の多くの方からの義援金を受け入れました！](#)
- [vol3.「東日本大震災被災者支援ボランティアセンターなごや」の運営をしています！](#)
- [vol4. 被災地支援ボランティアバスを運行し、現地にボランティアを派遣しました！（第1・2陣）](#)
- [vol5. 被災地支援ボランティアバス【第3陣】を運行しました！](#)
- [vol6. 大槌町社会福祉協議会へ義援金を贈呈しました](#)
- [Vol7. 被災地支援ボランティアバス【第4陣】を運行しました！](#)
- [Vol8.「東日本大震災の被災者を支援したいキモチ」を応援しています](#)
- [vol9. 東日本大震災被災者支援街頭募金\(3. 11\)を実施しました！](#)

リンク集

- [名古屋市社会福祉協議会ホームページ](#)
- [名古屋市・区社協登録ボランティア団体情報検索システム「なごやボラねっと」](#)